



えんだより 4月号(2026)



満開の桜がほほ笑む中、新年度が始まりました。



今年度も子ども達と一緒に、一つ一つの指導に『我が子だったら・・・我が孫だったら何が大切なのか、何が必要なのか・・・』と考えながら過ごして参りたいと思います。

何卒宜しくお願い致します。皆様とスクラムを組み、お互いに敬意を表しながら過ごし

て参りましょう。今年度も宜しくお願い申し上げます。



職員一同

一つ大きくなって、新しいクラスに進級や初めての集団生活やお母様やお父様たちと離れる不安や、違った環境への戸惑いにしばらくは子ども達の心もざわざわと波打つことでしょう・・・『先生！はじめて子どもを預けるのですが、こんなに早く仕事に復帰してよかったのでしょうか・・・』など、お母様方の切ない心の内はいかばかりでしょう・・・『大丈夫ですよ！

我が子を思う心があれば、きっとお母さんの心はわが子に通じ、そして子どもを大きくしますよ・・・只、我が子は人任せにするのではなく、ご自分の人生をかけて育てていって下さいね。私共は育つお手伝いと幼児教育！そしてお母様方の全力の子育てのお手伝いしかできません。我が子の体調や、心の動きをしっかりと感じてあげて下さいね。』 子ども達も一生懸命、初めての社会で過ごしていきます。その一生懸命を私達大人は丁寧に受け止め、寄り添って参りましょう。